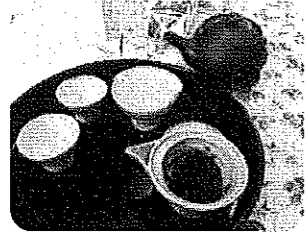




◆清水事業所◆

毎月の日誌提出日に合わせて清水事業所では「夢カフェ」を開き、ヘルパーさん同士の交流を図っています。最近夢カフェの日に事業所内にお茶のいい香りが広がっています。実は「静岡市お茶の学校」という講座で静岡茶のことを学んできたヘルパーさんが皆さんにお茶を入れてくださっています。その日によって玉露・両河内のお茶・お抹茶を点てたりと種類を変えて入れてくれるので楽しみになっています。日々の忙しい合間においしいお茶を味わいほっとする素敵な時間が持っています。



◆富士事業所◆

富士事業所では1月19日(金)19時よりサガミ柚木店で新年会を開催し、ヘルパー・スタッフ合わせて27人の参加がありました。

まずはくじを引いての席決め!!あまり話をしたことがなかった人、同じご利用者に入っているヘルパーさん、顔しか見たことのなかったケアマネと同じテーブルになり、話すきっかけになりました。急遽、途中でヘルパーさんがフラダンスを披露することになり「銀座カンカン娘」の曲に合わせてみんなで手拍子をしながら一緒に歌い、大変盛り上がりしました。おいしい食事とビンゴゲームで楽しい時間を過ごすことができ、スタッフとヘルパーさんの交流も深まりました。



定例理事会 2月22日(木) 議決事項

- ①異動に関する承認事項
- ②2018年度嘱託雇用に関する承認事項
- ③次世代育成支援行動計画の策定
- ④正規職員就業規則・短時間正規職員就業規則・ヘルパー就業規則の全面改定と、嘱託職員就業規則の制定

1月度活動結果報告

ヘルパー会員数	489名	実働数	409名
事業	活動時間数		
くらしの助け合い	3298.50 時間		
介護保険	5991.50 時間		
障害福祉サービス	1467.50 時間		
居宅介護支援	要介護	総合事業・予防支援	
	491名	200名	
施設名	開所日数	当月利用者数	利用者数/1日
どうぞの家	24日	19名	7.54名
夢コープふじ	24日	18名	7.88名
夢コープいた	18日	33名	9.00名

聞こえにくい方、家族や周囲の方のために ～難聴者の相談から見えてきたもの～

日時：3月6日(火)13:30～15:30
(受付13:00～)

会場：焼津市総合福祉会館「ウエルシップやいづ」(焼津市大覚寺3-2-2)

講師：佐野昇氏(特定非営利活動法人静岡県中途失聴・難聴者協会会長)
西井菜穂子氏(静岡県登録要約筆記者の会会長)

*入場無料・事前申し込み不要
聞こえにくいとはどんなことか、伝えるための工夫はどんなことがあるのかなど理解を深めてコミュニケーションの困難を軽減しましょう。3月3日は耳の日です。

お問合せ：静岡県中部健康福祉センター
054-644-9151

2018.3.1 No.289

夢コープ

ニュース

特定非営利活動法人
ワーカーズコープ夢コープ
〒420-0851
静岡市葵区黒金町12-5丸伸ビル6F
TEL 054-275-1100
FAX 054-275-1133
MAIL honbu@yumecoop.jp
http://www.yumecoop.jp/

2018年3月

平成30年度改定介護報酬が明らかになりました。生活援助の大幅な減額があるかと心配していましたが、生活3(45分以上)で-2単位、身体1(20分以上30分未満)は+3単位(1単位は10.21円 静岡市は10.42円)という発表に、運営上の影響は少ないだろうとほっとしています。(障害福祉サービスは家事・身体とも+2単位程度です。)

さて、今回の医療・介護同時改正の最大の趣旨は「地域包括ケアシステム」の構築です。

2015年に高齢化率は26.6%となり、すでに4人に1人は65歳以上です。また、少子化の進行で労働力不足はこれから益々深刻になります。支えてほしい人が増えるのに支え手が不足するのです。そのため地域の住民と医療・介護の専門家が協力して、援助が必要な人を支えようという考え(地域包括ケアシステム)を国は進

めています。ただし、「高齢者=援助が必要な人」ではありません。65歳は夢コープでは働き盛りの年齢。70歳を超えてもヘルパーで活躍されている方も多くいらっしゃいます。

内閣府は昨年12月、年齢で区別せず、意欲や能力に応じて生活できる「エイジレス社会」を目指すという「高齢社会対策大綱」を発表しています。意欲があれば65歳を超えても働き続けられる環境の整備や、多様な働き方に応じた公的年金制度の構築などが盛り込まれています。

ヘルパーが65歳を越えても健康で、地域を支える手となり、エイジレス社会の実現に繋がっていくという考え方は、あたたかい地域づくりを目指す夢コープの目標と重なるのではないかと思います。 副理事長 杉井初世

中部託児員研修「伝承折り紙と遊べる折り紙」2018.2.14

日本折紙協会の折紙講師青木あゆみ先生から 遊べる折り紙を教わりました。伝承折り紙のフーセン・手裏剣・お虎をはじくとびよんと跳ぶカエル等 託児ですぐに使える折り紙と折りました。さすが託児員の皆さん!慣れた手つきで折っていく姿に、青木先生も予定になかった手遊びに使える猫の指人形も教えて下さいました。最後に、ひな人形の壁飾りも作り楽しく充実した研修でした。託児の時に子供たちと作って遊びたいです。

